

社会福祉士 基礎研修Ⅰ

Zoomによるオンライン研修

来たれ！ 新入会会員・未受講会員

社会福祉士実践の基礎を学ぼう！

■基礎研修とは・・・

社会福祉士として必要な基礎知識を3年～6年かけて行なっていく入り口の研修です。その後の専門研修の受講や成年後見人材育成研修、認定社会福祉士資格を取得するためには、欠かせない研修です。

1年目の基礎研修Ⅰでは、自己研修（レポート）と集合研修を通じて、社会福祉士としての自覚を促すとともに実践の基礎となる価値・知識・技術について理解を深めます。

■受講対象者

全ての社会福祉士（会員・非会員を問いません）

※ただし、日本社会福祉士会への入会手続き中の場合は会員扱いとします

■受講定員：30名

■受講料

社会福祉士会 会員：8,000円 非会員：16,000円

令和元年度までの受講者で未修了科目がある者：1科目につき1,000円

※基礎研修テキスト（上巻・下巻）2冊お持ちでない方は、各自で購入してください。

テキスト購入申込方法は受講決定通知にてご案内します。

■申込方法・受講決定・受講料のお支払い **申込〆切 6月30日（水）**

①鳥取県社会福祉士会ホームページ <http://www.csw-tottori.jp/>「研修受講申し込みフォーム」よりお申し込みください。受講決定通知及び事前課題等は7月上旬以降に順次、郵送及びメールにてお知らせいたします。送付先住所を備考欄にご記入いただくとともに、受信可能な連絡先メールアドレスを入力ください。

（～@docomo.ne.jp、@au.com、@softbank.ne.jpなどのキャリアメールは不可とします）。

②受講申込内容を確認の上、受講決定通知を送付します。※先着順にて受講を決定します。

e-ラーニングの視聴方法、事前課題提出方法等は、受講決定通知でお知らせします。

③受講料は受講決定通知（7月初旬ごろ発送予定）に記載の方法でお支払いください。

【申込・問合せ先】 一般社団法人鳥取県社会福祉士事務局

〒689-0201 鳥取市伏野 1729-5 鳥取県立福祉人材研修センター内

電話 0857-30-6308 FAX 0857-30-6309



一般社団法人

鳥取県社会福祉士会

Tottori Association of Certified Social Workers

□ 7月上旬 受講決定通知・事前課題 発送予定



事前課題・・・受講が決定しましたら、以下2点について事前に取り組んでください。

1、 レポート作成と提出

課題のねらい：社会福祉士となり、専門職としての実践のあり方や研修を受ける意義を知る

テーマ	内容
① 「社会福祉士の役割を考える」 (1200字程度)	「生涯研修手帳」を読み、生涯研修制度の概略について理解する。その上で、社会福祉士としての専門性について考えをまとめ、生涯研修制度を通じて、どのように研鑽を進めるかをまとめる。また、「社会福祉士の倫理綱領・行動規範」を声に出して一度読み、それを踏まえて、自身が社会福祉士として大切にしたいことについてまとめる。
② 「社会福祉士としての専門性について考える」 (800字程度)	

2、 e-ラーニングでの事前学習（視聴と受講証明書の提出）

事前課題①②およびe-ラーニングの視聴が集合研修1の受講要件となります。各自、集合研修1の受講前に、『生涯研修制度独自科目』のe-ラーニングを受講し、受講証明書3枚を印刷してください。
集合研修1当日の受付時に「受講証明書」以下①～③を提出していただきます。

【e-ラーニング 受講科目】

- ① 「日本社会福祉士会のあゆみ」
- ② 「日本社会福祉士会の組織」
- ③ 「生涯研修制度」

【e-ラーニング受講までの手順】

- 1、 日本社会福祉士会ホームページへアクセス (<https://www.jacsw.or.jp>)
 - 2、 ページ中央（オレンジ色）の「e-ラーニング講座」リンクをクリック。
 - 3、 表示されたページの「視聴を希望する方はこちら」をクリックし、ユーザーIDとパスワードを入力してログインする。
 - 4、 表示されたページの左側にある「講座一覧」→「基礎研修1 関連講義」より視聴する。
- ※ 会員外の方 e-ラーニングの視聴方法については、決定通知でお知らせします。

提出締切：2021年7月26日（月）

- メールの場合・・・当日16：00までに事務局が受信
- 郵送の場合・・・前日の消印有効

集合研修1 7月31日(土) “ZOOM” を活用したオンライン講義・演習

※事前課題1、2の提出がない場合は受講できません。

時 間	内 容
9:30	ZOOM ミーティング入室受付開始
9:50	研修オリエンテーション
10:00	講義 「都道府県社会福祉士会の組織」
10:30	演習 「社会福祉士の専門性について考える」
12:00	中間課題に関するオリエンテーション
12:10	終了

中間課題・・・つぎの集合研修までに取り組んでください。

1、インタビュー、レポート作成と提出

テーマ	ねらい・内容
① 「社会福祉士に共通する専門性の理解」(1200文字程度)	(ねらい) 社会福祉士の共通基盤について理解し、どの分野や立場においても必要な専門職の力量について理解する。 (レポート内容) 「基礎研修テキスト(上巻)」を読み、なぜ社会福祉士にとって共通基盤が必要なのか、自身の日頃の実践の振り返りをまとめる。
② 「所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ」(1200文字程度)	(ねらい) 自らの現状と課題および所属組織における現状と課題について学び、今後の方向性を考察する。 (インタビュー・レポート内容) 所属組織におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割を職場で活躍している先輩社会福祉士から話を聞いて現状を踏まえ考察する。そのうえで、自らの現状と課題および組織における現状と課題についてまとめる。 ※現在所属がないなどの理由で、所属先で話が聞けない場合は、事前課題③を3ヶ所にして提出してください。
③ 「所属組織以外のソーシャルワーク実践について学ぶ」(1200文字程度を 2ヶ所)	(ねらい) 所属組織とは異なる領域におけるソーシャルワーク実践の現状と課題について学ぶ。

	(インタビュー・レポート内容) 他領域におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割を、所属組織以外の施設や事業所で活躍している先輩社会福祉士から話を聞き、所属組織以外の社会福祉士が抱えるソーシャルワーカーとしての現状と課題について考察しまとめる。
④ 「倫理綱領・行動規範の理解」 (1200文字程度を 2項目)	(ねらい) 倫理綱領と行動規範のつながり、社会福祉士が行動規範を持つ意味を知り実践に役立てる。 (レポート内容) 自身の日頃の実践を振り返り、「社会福祉士行動規範」と照らし合わせ、 2つの項目を取り上げ 、自身の実践を考察する。

2、eラーニングでの事前学習（視聴と受講証明書の提出）

中間課題①～④およびeラーニングの視聴が集合研修2の受講要件となります。各自、集合研修2の受講前に、『ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ』および『権利擁護・法学系科目Ⅰ』のeラーニングを受講し、受講証明書2枚を印刷してください。

集合研修1当日の受付時に「受講証明書」以下①～③を提出していただきます。

【eラーニング 受講科目】

- ①「社会福祉士に共通する専門性の理解」
- ②「倫理綱領・行動規範の理解」

提出締切：2021年11月12日（金）

■メールの場合・・・当日16：00までに事務局が受信

■郵送の場合・・・前日の消印有効

集合研修2 11月23日（火） “ZOOM” を活用したオンライン演習

※中間課題1、2の提出がない場合は受講できません。

時 間	内 容
9：00	ZOOM ミーティング入室受付開始
9：30	演習 「社会福祉士の倫理綱領の実践適用」
12：30	基礎研修Ⅱに関するオリエンテーション
12：40	終了



一般社団法人

鳥取県社会福祉士会

Tottori Association of Certified Social Workers

